第３・４学年　社会科学習指導案

日　時　７月１１日（金）５校時

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　対　象　３年４組８名　４年４組８名

授業者　島内　郁子

１　教材 「世界人権宣言（子どもの権利条約）」

２　テーマ　様々な立場，側面から考え続ける学びっぷり

３　本時の授業

（１）目標

３学年　生きていく上で大切だと考える権利を順位付けする活動を通して,子どもの権利条約には様々な権利があることに気付き，自分の選んだ権利やその理由を説明することができる。

４学年　安心・安全に過ごすために大切な権利について考える活動を通して, 遵守されていない権利があることに気付き，遵守すべき権利やその理由を説明することができる。

（２）本時の展開

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 過程 | 第３学年 | | わたり | | 第４学年 | | 過程 |
| ・教師の働きかけ  ◎評価　☆支援 | 学習活動 |  | | 学習活動 | ・教師の働きかけ  ◎評価　☆支援 |
| つかむ | ・４年生と同じテーマにすることで学習の意欲を高める。  ・前時で学習した権利条約についての確認をする。 | １めあてを把握する。 |  | 子どもの権利条約について考えよう。 | １めあてを把握する。 | ・３年生と同じテーマにすることで学習の意欲を高める。  ・前時に学習した権利条約の内容の確認をする。 | つかむ |
| 考える | ・ワークシート形式のホワイトボードに理由も書き込めるようにしておく。 | 自分が大切だと思う権利を選び，その理由を説明しよう。  ２自分が大切だと思う権利についてホワイトボードにランキングをつくる。 |  |  | 自分たちが安心安全に過ごすために守られるべき権利について考え，その理由を説明しよう。  ２全体で考え共有していく条約を精査し,自分の考えをホワイトボードにまとめる。 | ・自分たちの生活の中で守られている，守られていない視点をもとに考えていくことを示す。 | 考える |
| 共有 | ・自分の考えと似ている点や違う点に注目しながら交流させる。  ◎自分の考えに理由をつけて相手に説明することができている。【思考・判断・表現】ワークシート，発言  ☆考えを表現することが苦手な児童には，言葉で説明する活動を一緒に行う。その後自分で表現できているか見守る。 | ３考えの理由を付けて発表をする。 |  |  | ３考えを発表し,「守られている・守られていない」という視点で分類を行う。 | ・「自分たちの生活の中で大切」という視点をもたせる。  ・明確に分類できない場合も受容する。 | 共有 |
| 練り合う | ・考えやすいものから考えるとよいことを伝える。 | ４グループでのランキングをつくる。 |  |  | ４守られていないと感じる権利について,どうしたら守られていくのかを話し合う。 | ・考えやすいものから考えるとよいことを伝える。 | 練り合う |
| まとめる | ・児童の言葉でまとめる  グループでのランキング  大切だと考える権利は　　　　　である。  Ａ班  １…  ２… | ５まとめる  Ｂ班  １…  ２… |  |  | ５まとめる  守られていないと感じる権利  自分たちが考える，安心安全に過ごすために大切な権利は＿＿である。　　　をしていくことで守られていくと考える。 | ・児童の言葉でまとめる。  どのようにしたら権利が守られるのか。  ◎自分の生活に照らし合わせて考え，自分の考えを相手に説明することができている。【思考・判断・表現】ワークシート，発言  ☆考えを表現することが苦手な児童には,話を聞きながら，一緒に考えをまとめていく。 | まとめる |
| 振り返り | ・学習して自分たちの生活に結び付けられそうな振り返りも書くように声がけをする。 | ６振り返り  ・自分たちがもっている権利について思ったことや考えたことを振り返る。 |  |  | ６振り返り  ・自分たちがもっている権利について思ったことや考えたことを振り返る。 | ・学習して自分たちの生活に結び付けられそうな振り返りも書くように声がけをする。 | 振り返り |

※なお，本校での人権教育は，第２学年，第３学年および第４学年で外部講師を依頼し実施している。